

活動内容のご紹介

～ 令和6年6月29日（土）伊丹市立笹原小学校～

NPO法人あすの夢土木との共催で、伊丹市立笹原小学校にて高学年の23名と保護者の方々に防災教育出前講座を実施しました。（笹原小学校では昨年に続き2度目の実施です！）

今回はジオラマ模型を用いた水害再現の実演と防災クイズを行いました。また、ジオラマ模型での水害再現をご覧いただくことと並行して、フリップを用いた水害の種類やその種類ごとの危険性、「流域治水」の考え方やその必要性、「水防団」についてのご紹介なども実施しました。2回目の参加の方もいらっしゃいましたが、約一年前に学んだことを思い出しなが真剣に話を聞いて下さり、とても頼もしく、ありがたかったです！

講座終了後に行ったアンケートでは、「防災グッズは集めていますが、それをもっと強化したくなりました。ありがとうございました！！」、「防災がどんなものかわかった。雨がちょっとの量でもそれが続けば氾濫するんだと分かりました。」などの感想を頂いており、水害に対する理解や防災意識の向上に微力ながら貢献できたのではないかと考えています。今後も様々な工夫を行いながら頑張っていきたいと思います。



ジオラマ模型には、よりイメージが湧きやすいよう、家や車のほかに犬や人のフィギュアを置いているのですが、参加者の方がアンケートにイラストを描いて下さっていました！かわいい(^^)

アンケートでは、半数以上の方々に、内水氾濫や外水氾濫について「よく分かった」と回答して頂きました！

